

会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	令和6年3月14日(木) 開会：19時00分 閉会：19時45分	
開催場所	産業文化会館管理棟 第2B会議室	
出席者(委員)氏名	溝上俊亮、澤田千尋、豊島拓海、河野真也、出雲秀章、前田千穂、平野輝利人、加藤里美、川島 治	
欠席者(委員)氏名	小林永治、堀内 規、江黒 徹、島田由紀子	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケアグループ 機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会議内容	1. 研修のケースについて 2. 開催について	
会議資料	(資料名・概要等) ふらっと会議議題 ケース①	
その他必要事項		
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名
	令和6年3月26日	澤田 千尋 溝上 俊亮

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
各委員	<p>[開会] 19：00</p> <p>①研修のケースについて</p> <p>（在宅医療・介護連携支援センターのケース案資料あり。）</p> <p>服用の薬剤が、ケースの設定に入っていること、飲み込みに関するアセスメントがあるためよい。</p> <p>副作用にある性格変容にふれるとよりよいと思われる。</p> <p>食事に関しては、「おかゆ・きざみ食でむせ込みあり。」と設定したほうが良いのではないか。</p> <p>口腔状態は、部分義歯など着脱が必要な状況や入院時の状態変化も入れられるとよい。</p> <p>認知機能の低下、家族は別居で週1回の支援、夫は全く家事ができない設定を追加する。</p> <p>グループワークにおいて、介護保険サービスのみですすめるのではなく、自立支援を念頭にしたインフォーマル・サービスの重要性についても抑えていく必要あり。</p> <p>また、認知症状の進行も触れる方がよい。</p> <p>②開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時期、時間帯 <ul style="list-style-type: none"> 第1回目 7月頃 土曜日の午後 第2回目 11月頃 平日夜間 18：30～ ・ 人数 <ul style="list-style-type: none"> 30～40人 ・ 場所 <ul style="list-style-type: none"> 市役所会議室（305AB・306） ・ 方法 <ul style="list-style-type: none"> グループワーク <p>[閉会] 19：45</p>